

今回は、社会教育課が運営している「放課後児童クラブ」を取り上げることにしました。そこで宮田社会教育課長や児童センターの館長からお話を伺いました。

Q. 放課後児童クラブを利用出来る児童は？

A. 家に帰っても保護者がいない小学1～3年生の児童です。転校などで、友達が少ない児童も受け入れます。

Q. 職員はどんな資格を持っていますか？

A. 保育士などの資格を持っています。利用料金は？

Q. 月額3,000円で、同じ家庭の2人目以降の児童は半額で利用出来ます。どんなことをして過ごすのですか？

A. 宿題・読書・オセロ・スポーツなどです。

Q. 職員が大切にしている事は？

A. 子供たちの事を、職員と保護者が一緒に考えていく事です。

Q. 子供たちに人気がある遊びは？

A. 外遊びです。やってみたい事は？

Q. やってみたい事は？

A. 廃品を利用した遊びや、たこ揚げ用のたこ作成などです。

Q. 困っている事は？

A. 砂場が狭い事と、雨の日には思いっきり遊べない事です。

Q. 家族からの要望は？

A. 子供たちを思いっきり遊ばせて欲しい、勉強の時間を設けて欲しい、情操教育（豊かな感受性や自己表現能力などを育てるための教育）をして欲しい、職員を増やして欲しい、などです。

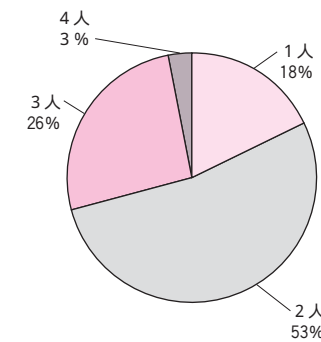
少子化・核家族化が進んでいます



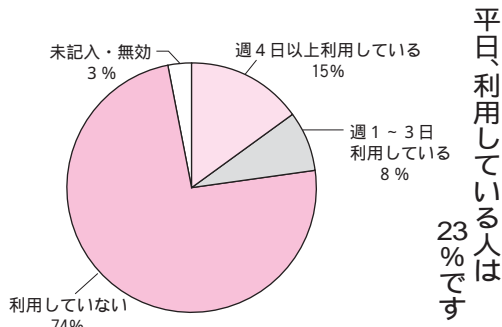
ここで、市が平成15年に、小学1～3年生の児童を持つ家庭(700戸・回答率95・7%)を対象に行ったアンケート(「大館市次世代育成支援に関するニーズ

子供の数は「2人以下」が71%です

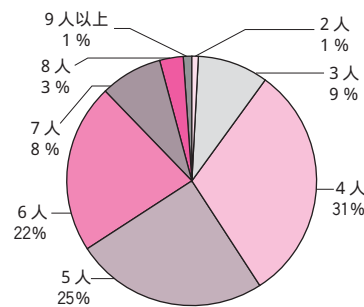
①世帯の子供の数は？



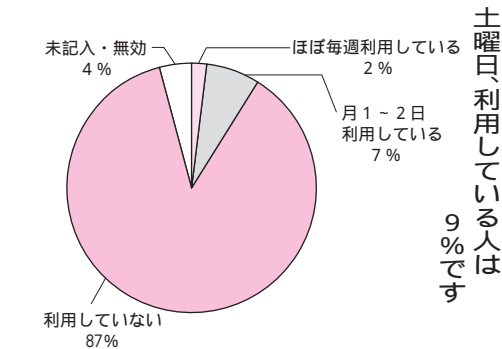
④平日、「放課後児童クラブ」を利用していますか？



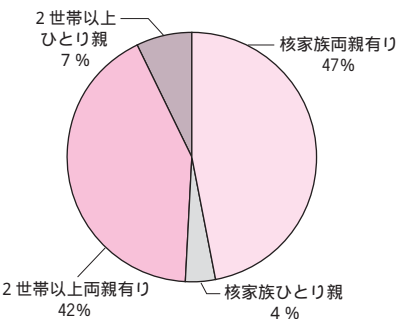
②世帯の人数は？



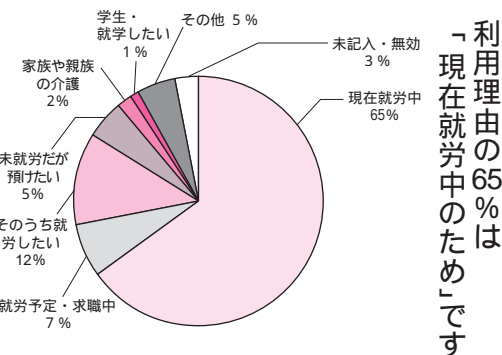
⑤土曜日、「放課後児童クラブ」を利用していますか？



③家族の形態は？



⑥「放課後児童クラブ」を利用したい理由は？



調査」の中から、いくつかの項目をご紹介します。子供の数は「2人」が最も多く、「4人家族」の世帯が多いことから、大館市も核家族化の傾向があります。平日に放課後児童クラブを利用している人は23%、土曜日に放課後児童クラブ

を利用している人は9%で、土曜日よりも平日の利用が多くなっています。また、利用理由は「現在就労中」が半数以上の65%、次に「そのうち就労したい」さらに「就労予定・求職中」となっており、利用したい理由の多くは、仕事のためのようです。